

星をみよう!!

観望会のご案内

札幌市青少年科学館

問い合わせ：011-892-5004（科学館天文係）

★ 昼間の星をみよう

日 程 土曜日
11:45～12:15
（受け付け11:00～ 1階エントランス）

場 所 科学館屋上天文台

観望対象 金星、ベガ等

定 員 先着15名

札幌市天文台

問い合わせ：011-511-9624（札幌市天文台）

★ 昼間公開

日 程 火曜日
10:00～12:00
水曜日～日曜日
10:00～12:00、14:00～16:00

観望対象 太陽、昼間に見える星

★ 夜間公開

日 程 ①1月 18:00～20:00
11日(金) 12日(土) 13日(日) 14日(月)

観望対象 月、火星、冬の星座の星

日 程 ②2月 18:00～20:00
8日(金) 9日(土) 10日(日) 11日(月)

観望対象 月、火星、冬から春の星座の星

プラネタリウム新番組!

★ プラネタリウム番組「HAYABUSA2 -RETURN TO THE UNIVERSE-」の上映が2019年1月5日から始まります。

現在活動中の小惑星探査機「はやぶさ2」。すでに小惑星「リュウグウ」に到着し、更なる調査を進めています。番組での「はやぶさ2」の探査計画に加え、最新の調査結果もご紹介します。1月のみの期間限定上映ですので、この機会にぜひご覧ください！



HAYABUSA2
-RETURN TO THE UNIVERSE-
©ライブ ©HAYABUSA2 製作委員会

プラネタリウム利用案内

プラネタリウムの内容は、職員による星空生解説 + プラネタリウム番組 の計50分間です。
（「おぼけのマールとゆめのとびら」「ほしをつかまえたおうじ」は計30分間）

★プラネタリウム入場時刻（1・2月） ※冬の特別展期間（1/5～1/20）は土日祝スケジュールになります。

		1回目	2回目	3回目	4回目	5回目
1月	平日	10:15 団体専用 番組は団体の希望による	11:30 団体優先 ほしをつかまえたおうじ	12:45 団体優先 僕らもみんな宇宙人!?	14:00 HAYABUSA2	15:15 今日の星空(生解説のみ)
	土日祝	10:15 HAYABUSA2	11:30 おぼけのマールとゆめのとびら	12:45 僕らもみんな宇宙人!?	14:00 HAYABUSA2	15:15 今日の星空(生解説のみ)
2月	平日	10:15 団体専用 番組は団体の希望による	11:30 団体優先 おぼけのマールとゆめのとびら	12:45 団体優先 コスミックコリジョンズ	14:00 僕らもみんな宇宙人!?	15:15 今日の星空 + SNOW MIKUSスペシャルプログラム
	土日祝	10:15 僕らもみんな宇宙人!?	11:30 ほしをつかまえたおうじ	12:45 今日の星空 + SNOW MIKUSスペシャルプログラム	14:00 コスミックコリジョンズ	15:15 今日の星空 + SNOW MIKUSスペシャルプログラム

★プラネタリウム番組

ほしをつかまえたおうじ こんな方におすすめ ちいさなお子さまと保護者 おうじはほしをつかまえて、 なにをあげるのですねの でしよう。  当選 オリジナル 番組	おぼけのマールとゆめのとびら こんな方におすすめ ちいさなお子さまと保護者 「おぼけのマール」がプラ ネタリウムにやってきました！  当選 オリジナル 番組	僕らもみんな宇宙人!? こんな方におすすめ 小学生以上 (宇宙のふしぎを知りたい方) プラネタリウムの化身ケ イロンとサイエンジャー が宇宙を 大冒険！  当選 オリジナル 番組	HAYABUSA2 ・RETURN TO THE UNIVERSE・ こんな方におすすめ 小学校高学年以上 (天文分野の専門知識に触れない方) 探査機「はやぶさ2」の探査 計画と最新情報をお届けし ます！  NEW	コスミックコリジョンズ こんな方におすすめ 小学校高学年以上 (天文分野の専門知識に触れない方) 多くの衝突がもたらした 宇宙誕生から138億年の ドラマ です。 	
今日の星空 こんな方におすすめ 小学生以上 (星空解説をたっぷり聞きたい方)					全編職員による生解説。当日の星空や旬の話題をたっぷりお届けします。約2ヶ月毎に変わる テーマ解説として、「オーロラ」についても紹介します。 2月は合わせて5分程度の雪ミク新ムービーも上映します。

※投影の中止または内容が変更になる場合があります。事前にお問い合わせください。
 ※開演の5分前に発券を終了いたします。開演後は入場できません。（各回定員200名）
 ※Tモード付き補聴器で、音声を拾うことができます。

休 館 日 1/1・2・3・4・21・28・29、2/4・12・13・18・25・26

観覧時間 5月～9月：午前9時から午後5時まで、
10月～4月：午前9時30分から午後4時30分まで
（入館は閉館の30分前まで）

観覧料	大人	中学生以下	※（ ）は、敬老手帳、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳を提示の方。
展示室	700円(500円)	無料	
プラネタリウム	500円(360円)	無料	

— 科学の今と未来をつなぐ —
札幌市青少年科学館
 Sapporo Science Center
 （札幌市青少年科学館 指定管理者 公益財団法人 札幌市生涯学習振興財団）

〒004-0051 札幌市厚別区厚別中央1条5丁目
 TEL:011(892)5004 FAX:011(894)5445 ホームページ: <http://www.ssc.slp.or.jp/>



交通案内



札幌市青少年科学館天文リーフレット

星空散歩

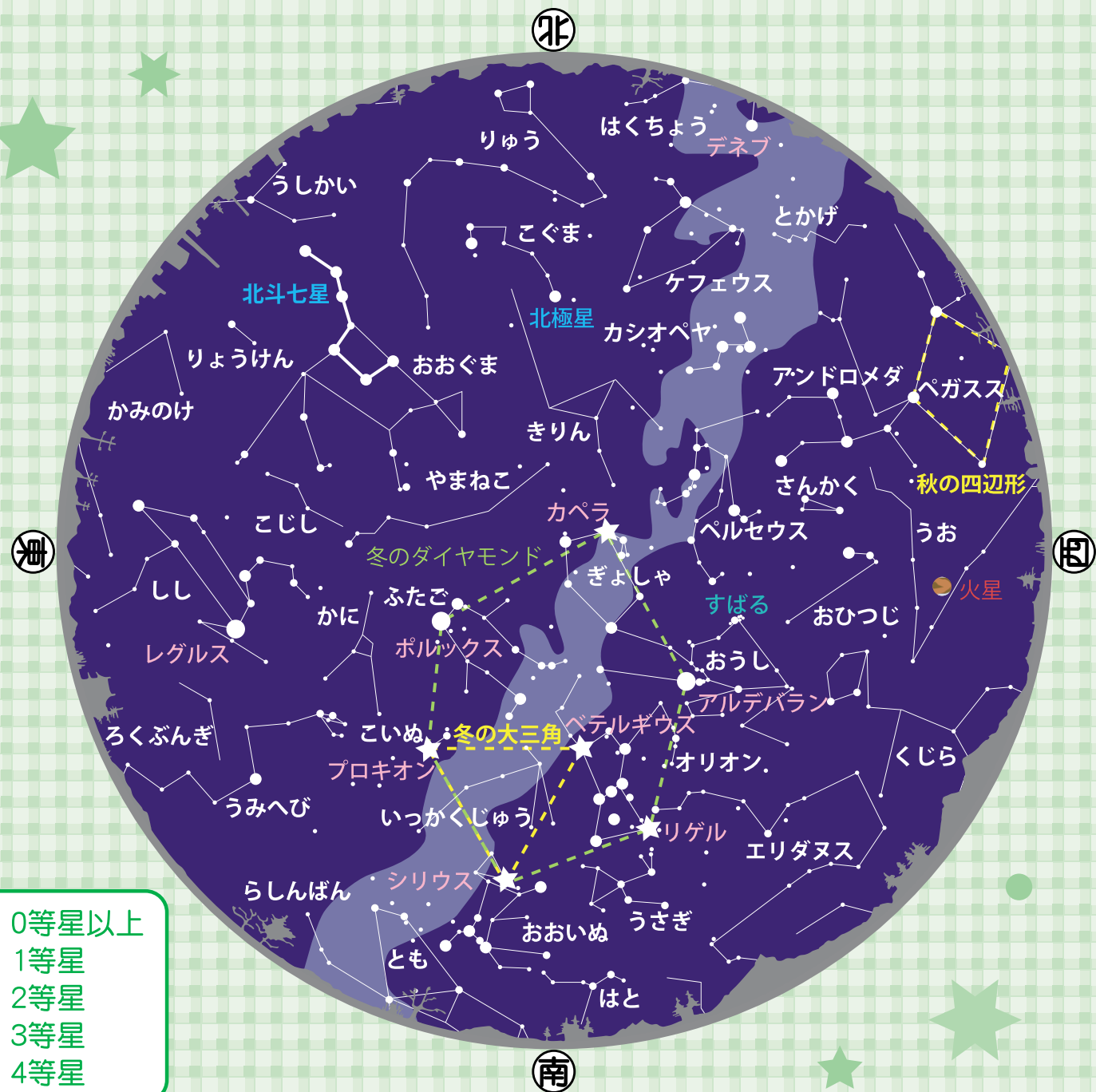
2019年
1・2月号
VOL.81



撮 影：林 美輝
 撮影日：2016年1月4日14時55分
 撮影地：新篠津村
 データ：25cm反射望遠鏡、キャノンEOS6D（改造）

今回の表紙写真は「オリオン大星雲」

オリオン座の三ツ星の下に縦に並んだ「子三ツ星」があり、その中心にボンヤリと輝いているのが「オリオン大星雲」です。双眼鏡で見ると鳥が羽を広げたような姿に見えます。



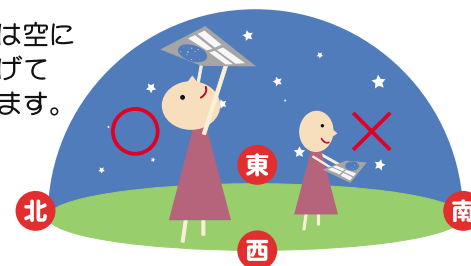
- ★ 0等星以上
- 1等星
- 2等星
- 3等星
- 4等星

冬は明るい星が多く、1年で最も夜空が美しい季節です。まずは、南の空に並んだ3つの星とそれらをはさむ赤い星ベテルギウス、青白い星リゲルを目印にオリオン座を見つけましょう。

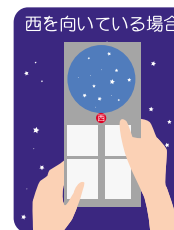
ベテルギウスとおおいぬ座のシリウス、こいぬ座のプロキオンを結ぶと「冬のダイヤモンド」を作ることができます。さらに、冬の夜空に輝く6つの1等星をつないで「冬のダイヤモンド」を探してみましょう。

星図の使い方

①星図は空にかかげて使います。



②空にかかげたら、自分の向いている方角と星図の方角とを合わせて星を探しましょう。



星図のように見える時刻

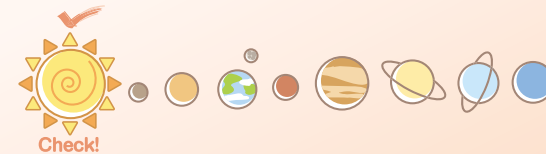
1/1 23時ごろ 2/1 21時ごろ

※惑星の位置は変化するため、2/1の位置を示しています。

月のかたち

○満月 1/21、2/20 ●下弦 1/28、2/26
●新月 1/6、2/5 ●上弦 1/14、2/13

太陽系のなかま

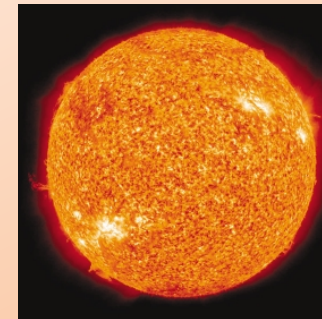


今月のテーマ 太陽

太陽は私たちの生活に最も身近な天体です。自分で光り輝く太陽は、夜空の多くの星と同じ「恒星」という種類の星です。中心部では核融合反応が行われ、その温度は約1500万℃にもなります。

外側を取り巻くガスは「コロナ」、大きく噴き出したガスは「プロミネンス」といいます。

2019年1月6日(日)の午前中には部分日食が起こります。午前8時45分ごろから欠け始め、11時45分ごろに丸い姿に戻ります。



太陽の光はとても強いので直接見ないように気をつけましょう!

せいぎのふね

ぎょしゃ座のおはなし

ぎょしゃ(御者)とは、馬車に乗って馬をあやつる人のことです。ぎょしゃ座は、アテネの王となったエリクトニウスがモデルとされています。エリクトニウスは生まれつき足が不自由でしたが、自由に動き回ることができるように馬車を発明しました。その馬車で真っ先に敵陣に飛び込み大活躍したことから、その功績を称えてぎょしゃ座として星空へ上げられました。

<みつけた>

南の空の少し高い所にある「冬のダイヤモンド」から探していきましょう。冬のダイヤモンドの中で特に空高くにあり、黄色っぽい輝きの星が1等星のカペラです。カペラから近くの星を結んでできる、将棋の駒のような五角形をしているのがぎょしゃ座です。

1月...21時ごろ 南東の空
2月...21時ごろ 南西の空

